

○平成27年度 妊娠・出産に関する正しい知識を普及するためのセミナー 開催実績

開催大学	日程	参加者数	うち男性	講師
①千葉工業大学	6/29 (月)	37人	33人	国立成育医療研究センター 副周産期・母性診療センター長 齊藤 英和 氏
②川村学園女子大学	7/13 (月)	75人	0人	千葉大学大学院看護学研究科 准教授 坂上 明子 氏
③聖徳大学	10/15 (木)	154人	0人	
④敬愛大学	11/2 (月)	168人	130人	
⑤和洋女子大学	11/ 9 (月)	85人	0人	慶應義塾大学 名誉教授 吉村 泰典 氏
⑥神田外語大学	11/12 (木)	76人	17人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
⑦東京情報大学	12/10 (木)	43人	40人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
⑧城西国際大学	12/21 (月)	277人	45人	亀田総合病院 産婦人科部長 鈴木 真 氏
合 計		915人	265人	

○平成27年度 妊娠・出産に関する正しい知識を普及するためのセミナー アンケート結果

1 講演内容を理解できたか。

「理解できた」が50%、「だいたい理解ができた」が49%であり、99%の受講者が、講演内容を理解できたと回答した。

2 講演内容は役に立つか。

「非常に役に立つ」が44%、「役に立つ」が54%であり、98%の受講者が講演を役に立つと回答した。

○具体的な意見

(男子学生)

- ・「妊娠・出産に対して様々な視点で考えることで、理解が深まるだけでなく、人生設計を考えるよいきっかけになった。」
- ・「妊娠については、女性にばかり高齢化による悪影響が出ると思っていたが、男性にも高齢化に伴うリスクがあることを知った。」

(女子学生)

- ・「TVで高齢出産が取り上げられるため、高齢でも間に合うと誤解している人は多いと思う。
本気で子どもが欲しければ、自分(女性)だけでなく男性側も二人で一緒に勉強する必要があると思った。」
- ・「現実と理想では大分違うということに気づくことができた。
子供が欲しくなったときに困らないためにも、知識を持っていることが大事だと思った。」 など